



令和6年(2024年)5月13日(月)
広島市安佐動物公園 管理課長：川口
担当：企画広報係 梅田、川田 ☎082-838-1111

ダルマガエル観察会

～ダルマガエルを知ろう～

ナゴヤダルマガエルはレッドデータブックひろしま 2021 で絶滅危惧 I 類に分類される希少なカエルです。現在、県内の自然分布は三次市に2カ所、庄原市、福山市に各1カ所の計4カ所のみで、その存続が危ぶまれています。そのため安佐動物公園では、本種の保全事業に参画し、繁殖や普及啓発に取り組んできました。

このたび安佐動物公園では、ナゴヤダルマガエルの生態や、当園の保全活動などについて伝えるイベントを開催します。

- 日時 令和6年5月18日(土)
(ポスター展示) 終日
(解説・生体展示) 11:00～12:00
- 場所 安佐動物公園 ダルマガエル展示場 (ミニアキヤット展示場前)
- 内容 ナゴヤダルマガエルの生態や当園の保全活動などを開設するポスターを掲示し、職員がナゴヤダルマガエルについて解説します。また、当日はナゴヤダルマガエルを水槽でも生体展示し、参加者が間近で観察できるようにします。



ナゴヤダルマガエル (成体)

ナゴヤダルマガエル

Pelophylax porosus brevipodus

トノサマガエルに似たダルマガエルの亜種で、本州の山陽地方東部(岡山・広島)・近畿・東海地方と四国(瀬戸内沿岸)にのみ生息している。かつては水田などでごく普通に見られていた。圃場整備や水田の消滅などで生活環境が少なくなり、広島県では絶滅したと考えられていたが、1991年に広島県三次市で再発見された。東日本には別亜種のトウキョウダルマガエル(*P. p. porosus*)が生息する。

- 開園時間** 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)
- 入園料** 大人510円、65歳以上・小人(高校生及び高校生相当年齢)170円 ※中学生以下無料
※65歳以上の適用には公的証明書が必要
- 休園日** 毎週木曜日(ただし、祝日の場合は開園)
「動物公園 春まつり」令和6年4月6日(土)～5月26日(日)の土日祝にイベント開催!